



2023年8月30日 株式会社パスコ

(報道発表)

タイ地理情報・宇宙技術開発機関(GISTDA)と基本合意書を締結 - タイにおける地理空間情報利用の高度化を目指した事業創出に着手 -

株式会社パスコ(本社:東京都目黒区、以下:パスコ)は、2023年8月23日にパスコ本社にてタイ地理情報・宇宙技術開発機関(所在:バンコク、以下、GISTDA)と、タイ国内における地理空間情報の高度化に向けた空間情報事業の開発および共同プロモーションの検討協力に関する基本合意書を締結しました。

パスコと GISTDA は、今後3年を目途として、衛星測位技術分野と地球観測衛星分野をテーマに、 GISTDA が開発を進める空間情報プラットフォームを 活用した事業創出の検討を進めてまいります。



(右)パスコ 海外戦略・海外子会社担当 上席執行役員 橘 克憲 (左)GISTDA 長官 Dr. Pakorn Apaphant

■背景

パスコは、官公庁・自治体や企業に対して、地理空間情報を活用したサービスを幅広く展開するとともに、日本国内・海外の地球観測衛星を取り扱い、データ販売からリモートセンシング技術を活用した業務支援までを数多く手がけています。こうした事業の中で、2003年に技術拠点としてパスコタイを設立するほか、ASEAN地域における政府事業を支援しており、タイ政府事業の支援も行なっています。

GISTDA はタイの宇宙機関であり、地球観測衛星事業に加え、地理空間情報の公共分野での活用や商用利用を推進する責任を担っています。その責任は、国家の地理空間情報政策の策定、地球観測衛星の管制や地上システムの運用に留まらず、地理空間情報に関するサービス、アプリケーション、プラットフォームの開発に及びます。GISTDA は、宇宙関連技術および地理空間情報の価値向上に取り組んできており、デジタル格差の解消、環境の安全性や持続可能性の推進、ビジネスや投資の育成を通じた産業の革新を進めています。

今回、タイにおける衛星測位分野および地球観測衛星分野において、現地でのサービス提供を目指すパスコと地理空間情報サービスの高度化とタイ国内での利活用を目指す GISTDA の方向性が一致し、基本合意書の締結に至りました。

パスコと GISTDA は、空間情報プラットフォームを活用した事業を検討するにあたり、パスコは保有する機材・技術と地理空間情報を活用したサービスのノウハウを提供し、GISTDA は空間情報プラットフォームの情報提供と、開発後のサービス運営を担う予定です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関) 広報部

https://www.pasco.co.jp/ press@pasco.co.jp

プレスリリースの内容は発表時のものです

株式会社パスコ

www.pasco.co.jp